

### ■ドイツ：E.ON が北米で新たな再エネビジネスを開始

2015年4月7日付報道によると、ドイツの大手エネルギー会社 E.ON は、北米で再エネプロジェクトの資産管理、メンテナンスサービスを行う新たな事業を実施する。E.ON は米国で約 300 万 kW (1,800 基以上) の風力設備を運用する大手再エネ事業者であり、子会社 E.ON Energy Services を新設し、豊富な経験を活かしたオーナー目線のワンストップサービスを提供する。同社によると、米国の風力・太陽光市場は今後も大きく成長する分野であるが、再エネ設備のマネジメントサービスを提供する事業者は少ない。そのため、再エネプロジェクトの開発事業者や投資家に対し、(1) 運転性能を改善するためのメンテナンス技術を用いた設備の保全、(2) 費用対効果を考慮した設備の更新、(3) 設計段階からベンダー企業や製造事業者と提携した革新的な技術の提供、(4) 現場の運転リスクを低減するための改善策の提供および安全性の改善、といったサービスを提供し、効率的で最適なプロジェクト開発の支援を行うとしている。